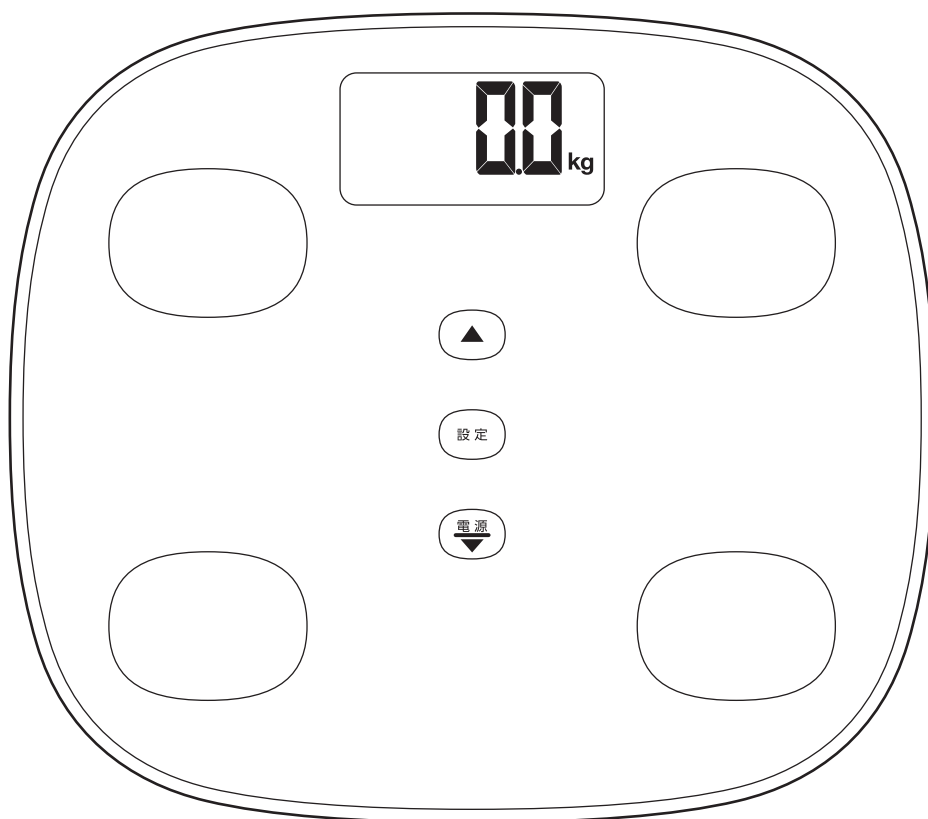


体重体組成計

品番 BS-246

Raise
レイズ取扱説明書
保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。




目次

安全上のご注意	1~2
正しく測定するために	3
各部の名称とはたらき	4
表示部の見かた	5
はじめてご使用になる前に	5
個人データの登録	6~8
測定方法	9~10
計量精度	10
体組成値の測定結果の判定	11~12
お手入れについて	13
電池交換のしかた	13
故障かな?と思ったら	14~15
アフターサービスについて	16
製品仕様	16

※本書に記載されているイラストはイメージです。

安全上のご注意


ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容


図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

危険

-  **禁止** 下記のような医療機器との併用は絶対にしない。
- ・ペースメーカーなどの体内植込み型医療機器
 - ・人工心肺などの生命維持用医療機器
 - ・心電計などの装着型医療機器
- 誤動作により、身体への著しい障害をまねくおそれがあります。

警告

-  **禁止**
- 絶対に分解・修理・改造をしない。
けがなどの原因になります。
 - タイルなどの滑りやすいところで使用しない。
 - 入浴後など体や足がぬれたままで使用しない。
転倒したり滑ったりして大けがをするおそれがあります。
 - 本体に飛びのったり、本体の上で飛び跳ねたり、本体の端にのらない。
転倒して大けがをするおそれがあります。
 - 乳幼児の手の届くところに置かない。
誤飲・けがの可能性がります。
 - 測定結果を自己判断して減量や運動療法などを行わない。
体組成の測定結果は目安となります。自己判断は、健康を害する原因になりますので、必ず医師や専門家の指示に従ってください。

安全上のご注意（つづき）

注 意



禁止

- **業務用（病院や診療所など）では使用しない。**
本製品は家庭用です。業務用としての機能は備えておりません。
- **本体の周囲のすき間に指などを入れない。**
けがをするおそれがあります。
- **防水・防滴構造ではないため、湿気が多い場所や水のかかる場所で保管・使用しない。**
故障の原因になります。
- **直射日光のあたる場所や高温になる場所に置かない。**
火災・破損・故障の原因になります。
- **本体に重いものを落としたり、かたい物にぶついたり、本体を落としたりしない。**
破損して破片が飛び散り、事故やけがの原因になります。
- **裏返しの状態で保管したり、測定部にものをのせた状態で保管しない。**



指示

- **身体の不自由な方が使用するときには、介助者が援助したり、手すりなどを利用する。**
- **スタンドを使用して立てかけて保管する場合は、平らな安定した場所に設置する。**

電池について

- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届く場所に置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性(+・-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。



指示

- **本製品は家庭で使用されるために作られたものです。**
売買取引や、公に重さを証明する場合には使用しないでください。

正しく測定するために

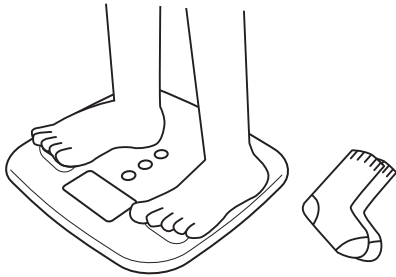


指示

必ず平らな硬い床に設置した状態で使用してください。
傾いた床・畳・じゅうたんなどの柔らかい床面の上では正しい体重測定ができません。

体組成測定時は素足で使用してください。
その際に、足の裏の水やほこりなどは、よく落としてください。

- 靴下などを履いていたり、足の裏に水分やほこりがついていると正確な測定ができません。



指示

足の裏を電極部に正しく合わせて使用してください。（下図参照）また電極部に水やほこりなどがついているときは、取り除いてから使用してください。

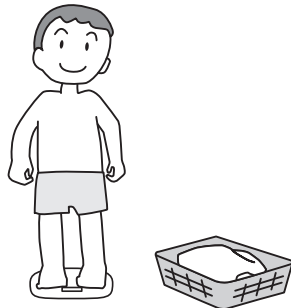
- 本製品は電極部から足の裏を通して微弱電流を体内に流します。そのため、電極部と足の裏がしっかり接触していないと、正しい測定ができません。



指示

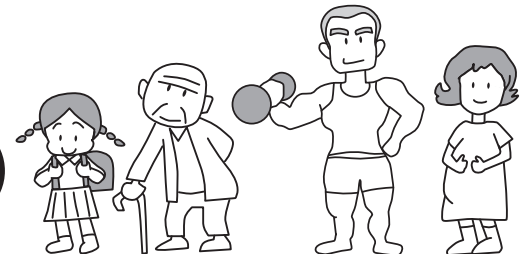
できる限り裸に近い状態で測定してください。
また立ったまま、リラックスした状態で測定してください。

- 着衣の重さが測定結果に誤差を生じさせます。
- 座ったり、しゃがんだ状態だと正確な測定ができません。



指示

20歳以下、60歳以上、アスリートの方やスポーツを専門にやっている方、妊娠中の方、人工透析患者の方、体水分の変化を誘発させる薬を服用されている方につきましては、体組成の測定結果は本来の測定値と大きな差が出ることがあります。参考値としてください。



指示



指示

多量な水分を摂取した後や食後を避けて測定してください。また、毎回同じ時刻に測定することをお勧めします。

- 体重や体水分率は一日の中でも変化します。そのため、毎回測定する時刻などの条件を一定にすることによって測定結果を比較し、推移を知ることができます。



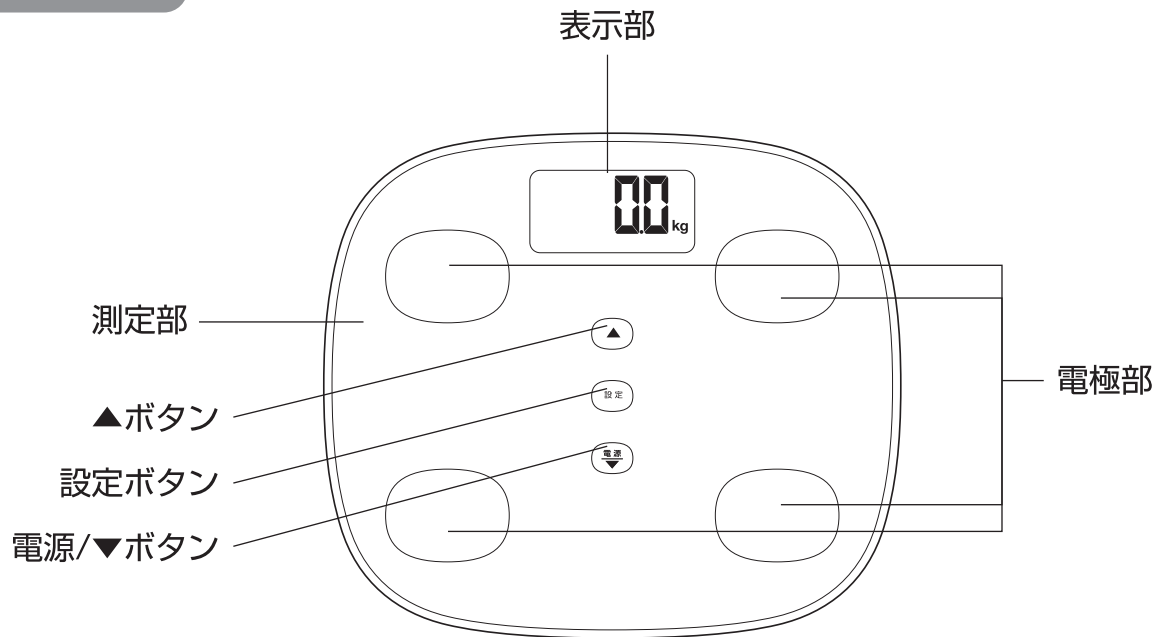
指示

体組成の測定には正しい個人データを入力の上、測定してください。

- 性別、身長、年齢が正しく入力されていないと、正しい測定結果を得ることができません。

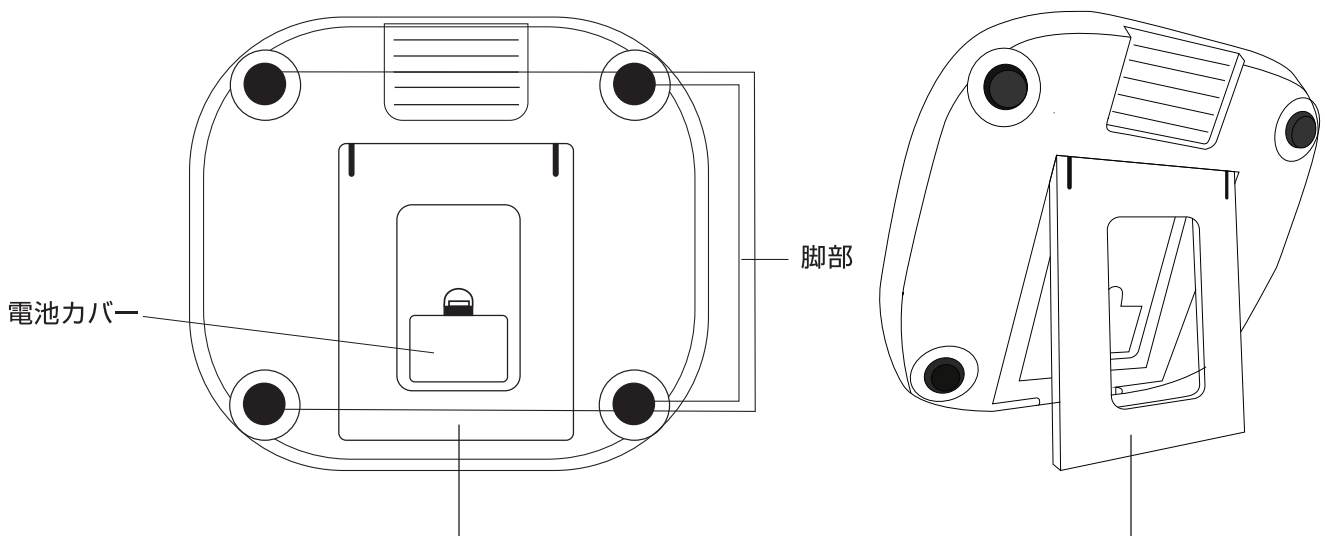
各部の名称とはたらき

表面



- 「▲」ボタン
個人データの選択、登録内容の選択に使用します。
- 「設定」ボタン
個人データの登録を始めるとき、設定および決定に使用します。
- 「電源/▼」ボタン
電源を入れるとき、個人データの選択、登録内容の選択に使用します。

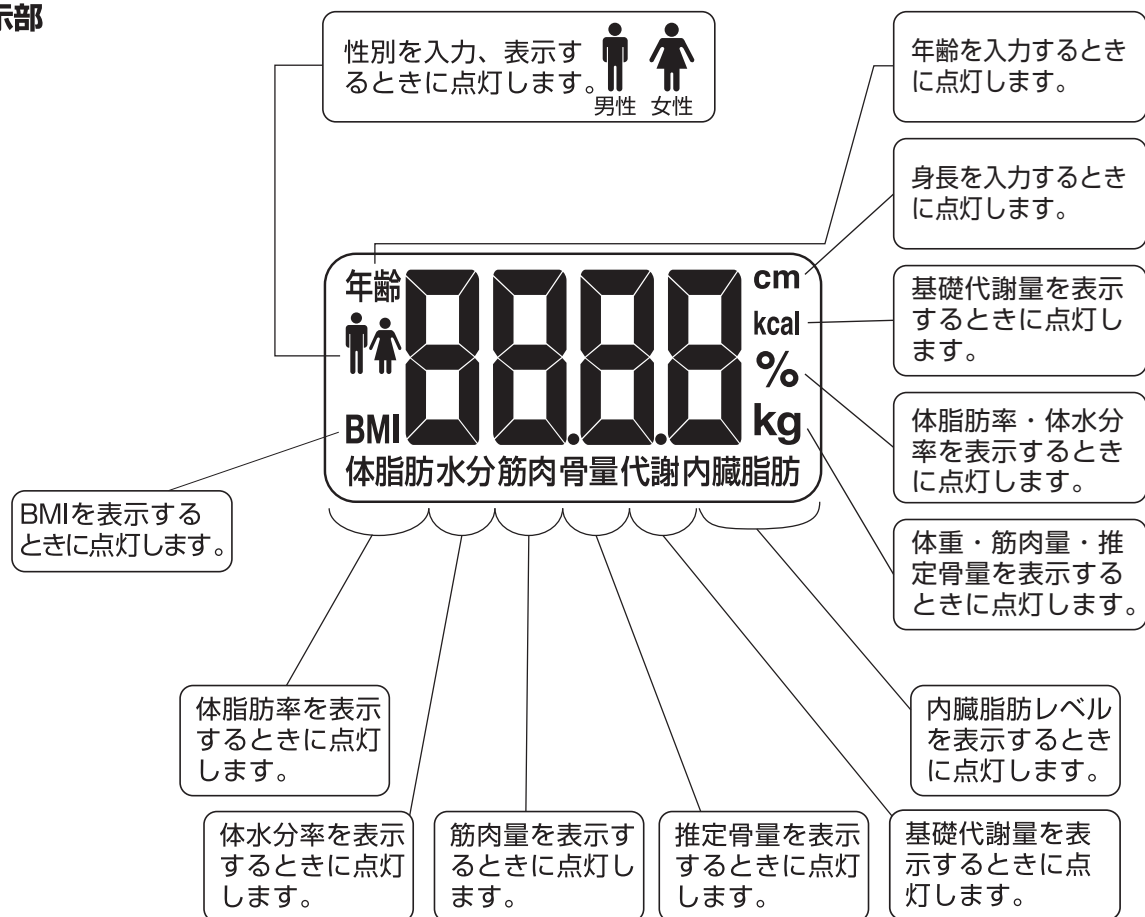
裏面



- スタンド
開くと立てかけて保管することができます。

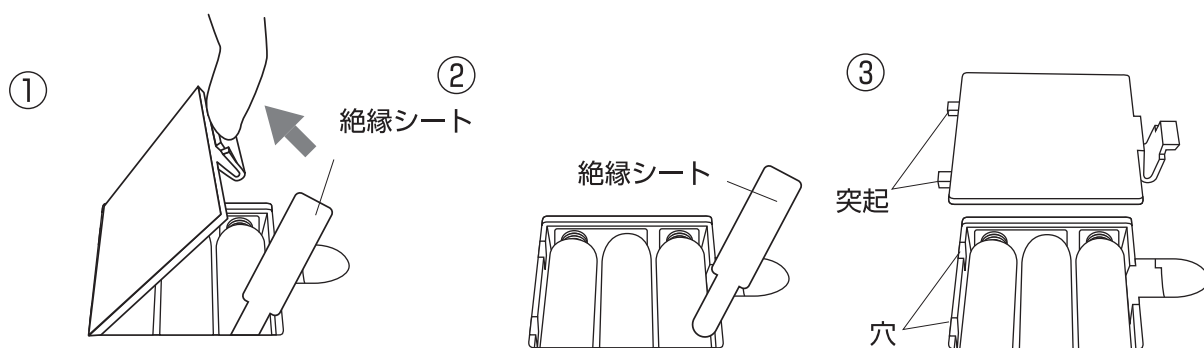
表示部の見かた

●表示部



はじめてご使用になる前に

電池の消耗を避けるため、電池部に絶縁シートが挿入されています。はじめてご使用になる前に必ず絶縁シートを取りはずしてください。



- ① 裏側の電池カバーのツメを押し上げて開け取りはずします。
- ② 絶縁シートを引っ張り、取りはずしてください。
- ③ 電池カバーの2つの突起を電池ボックスの穴に合わせ、カチッと音がするまで押し込んで閉じます。

個人データの登録

本製品は、5人分の個人データを登録することができます。
また、設定した個人データはいつでも修正することができます。
※一度登録したデータは消去することはできません。上書き登録のみとなります。
※検品のため、5人分のデータがあらかじめ登録されています。

設定手順

※例) 個人データ登録番号「P2」に、性別「女性」・身長「160 cm」・
年齢「23歳」を入力する場合。

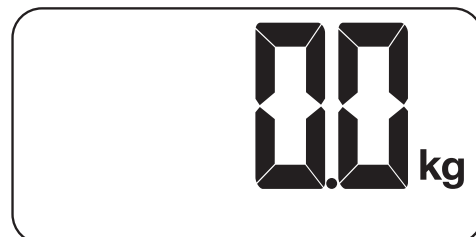
登録作業中一定時間操作しないと表示が「0.0kg」になり、しばらくすると電源が切れます。

1. 表示が消えていることを確認して

「電源/▼」ボタンに触れる

[0.0kg]が表示する

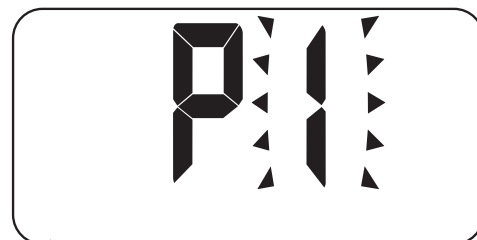
[0.0kg]



2. 「設定」ボタンに約2秒間触れ続ける

[P1]が表示し、[1]が点滅する

[P1]



●登録番号の登録

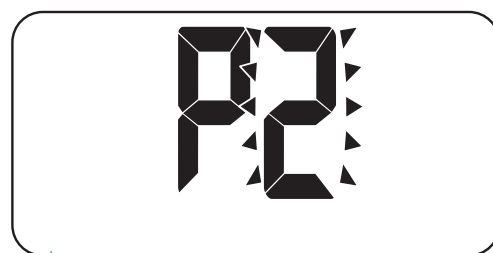
3. 「▲」または「電源/▼」ボタンに触れて

登録したい番号 (P1からP5まで) を表示させる

4. 「設定」ボタンに触れて決定する

[性別] マークが点滅する

[P2]



●性別の登録

5. 「▲」または「電源/▼」ボタンに触れて

性別を選択する



男性 女性



6. 「設定」ボタンに触れて決定する

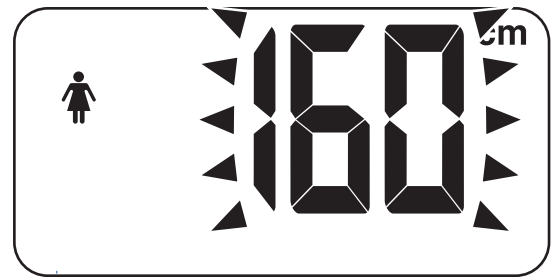
身長[cm]が表示し、数字が点滅する

個人データの登録 (つづき)

●身長の登録

7. 「▲」または「電源/▼」ボタンに触れて身長を入力する

- ※ 「▲」ボタンは1回触れるごとに1cmずつ増え、「電源/▼」ボタンは1回触れるごとに1cmずつ減ります。触れ続けると速く進みます。
- ※ 入力範囲は100~220cmです。



[160cm]

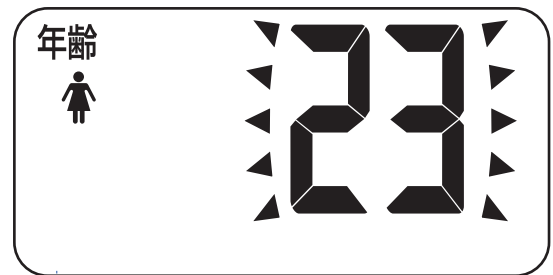
8. 「設定」ボタンに触れて決定する

▼
[年齢] が表示し、数字が点滅する

●年齢の登録

9. 「▲」または「電源/▼」ボタンに触れて年齢を入力する

- ※ 「▲」ボタンは1回触れるごとに1歳ずつ増え、「電源/▼」ボタンは1回触れるごとに1歳ずつ減ります。触れ続けると速く進みます。
- ※ 入力範囲は10~90歳です。



[23]

10. 「設定」ボタンに触れて決定する

▼
[性別マーク] と [0.0kg] が表示される

●体重の登録

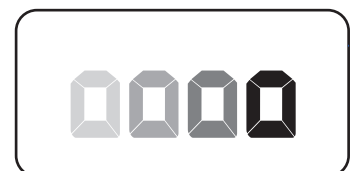
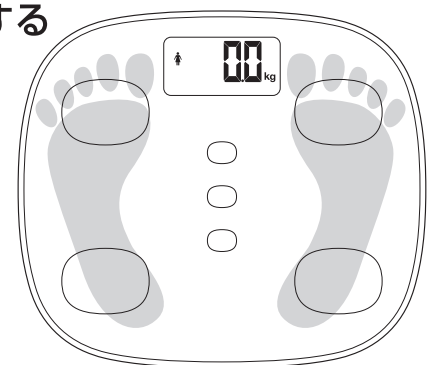
11 [0.0kg]の表示が出ているときに本体にのって測定する

※本書3ページの「正しく測定するために」をご確認下さい。

▼
体重が2回点滅したあとパターンが左右に点滅し、自動的に体組成の測定を開始します。

※体が動くなどして数値が安定しないと、約15秒後に電源が切れます。

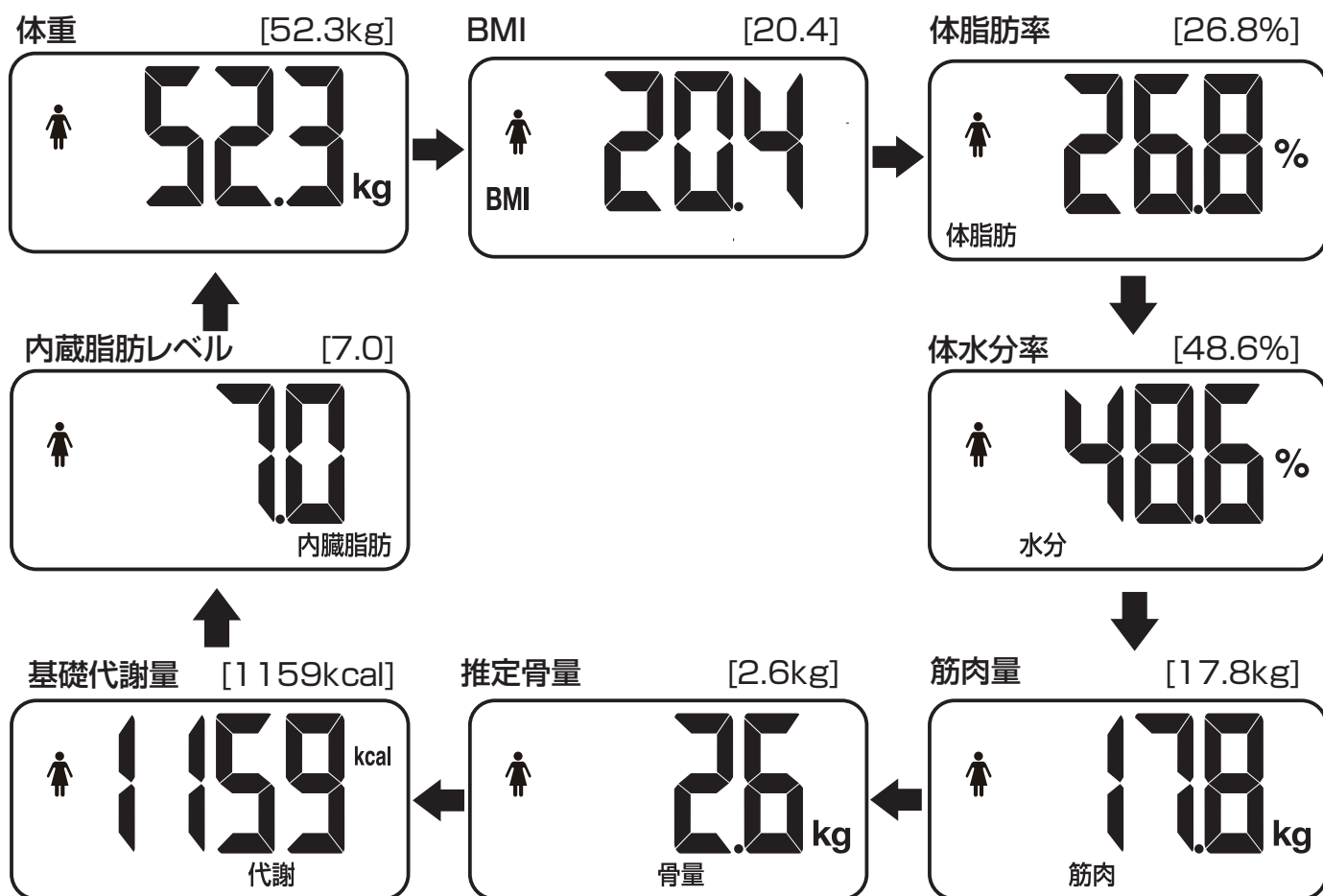
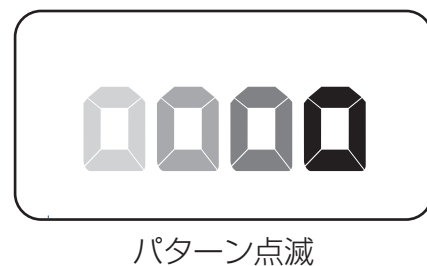
※パターンの点滅が終了するまでは本体からおりないでください。



パターン点滅

11. パターンの点滅が終了し、測定結果が表示されたら本体からおりる

体重→BMI→体脂肪率→体水分率→筋肉量
→推定骨量→基礎代謝量→内臓脂肪レベル
の順で2回表示した後、自動的に電源が切れます。



以上で、個人データの登録は完了です。

※性別・身長・年齢を登録した後、続けて体重・体組成の測定をしないと個人データの登録されるが、自動認識機能は働きません。

測定方法（個人データ登録済みの場合）

本製品は個人データを自動認識します。

（個人データの登録（6～8ページ の1～11）を完了している場合）

1. 平らな硬い床に本体を設置し、「電源」ボタンに
触れて電源を入れる

[0.0kg]が表示されたら素足で本体にのる

※3ページの「正しく測定するために」をご確認下さい。

※体が動くなどして数値が安定しないと、約15秒後に電源
が切れます。



2. 体重値が2回点滅した後パターンが左右に点滅し、登録されている
個人データを自動認識して個人番号を表示する

表示された個人番号が合っているか確認し、本体からおりる

※パターンの点滅が終了するまでは本体からおりないでください。



※登録番号が複数表示された場合 → 15ページ「個人データが複数出てくる」参照

※自動認識されない場合 → 14ページ「体組成が測定できない」参照

3. 体重・体組成が表示される

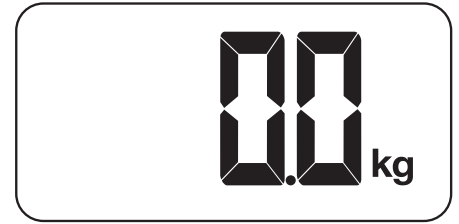
体重→BMI→体脂肪率→体水分率→筋肉量→推定骨量→基礎代謝量→内臓
脂肪レベルの順で2回表示した後、自動的に電源が切れます。

※8ページ参照

測定方法（体重のみの場合）

1. 平らな硬い床に本体を設置し、「電源」ボタンに触れて電源を入れる
[0.0kg]が表示されたら本体にのる

※体が動くなどして数値が安定しないと、約15秒後に電源が自動的に切れます。



[0.0kg]

2. 体重値が2回点滅して表示が固定したら、本体からおりる

※測定値表示固定後は、本体からおりても約10秒間表示します。その後電源が自動的に切れます。



[52.3kg]

計量精度

- 本製品は計量法で定められた技術基準に基づいて製造、検査しております。ご使用の場合は、はかられた体重に対し、下記の範囲で精度を保証いたします。

（使用場所の温度 $23 \pm 5^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $50 \pm 20\%$ の場合）

はかる量	精度
5～75kg以下	$\pm 0.2\text{kg}$
75kg超え150kg以下	$\pm 0.3\text{kg}$

- 本製品は家庭で使用されるために作られたものです。品物の売買取引や、公にその物の重さを証明する場合には使用しないでください。
- 日本の各地域の重力地には若干の差があります。高精度のはかりは、この影響により誤差が発生することがあります。

体組成値の測定結果の判定

●BMI

BMIとは「Body Mass Index」の略で、肥満度を判定する国際的な基準です。本製品は、登録した個人データの身長と測定された体重からBMIを算出します。

$$\text{BMI}=\text{体重(kg)}\div\text{身長(m)}\div\text{身長(m)}$$

例) 身長160cm 体重52.3kgの人のBMIは、 $52.3\div 1.6\div 1.6=20.4$ となります。

目安として下記の表を参考にしてください。

BMI値	18.4以下	18.5~24.9	25.0~29.9	30.0以上
判定	やせ	標準	やや肥満	肥満

●体脂肪率 (単位：%)

体脂肪率とは体重に占める体脂肪の割合です。健康的な体脂肪率の適正值は、男性の場合は30歳未満で14~20%、30歳以上で17~23%、女性の場合は30歳未満で17~24%、30歳以上で20~27%とされています。表示される数値自体は目安とし、数値の増減で日々の健康管理にお役立てください。

●体水分率 (単位：%)

体水分率とは、体内に含まれる水分の割合です。体内の水分には、体温調節や栄養の運搬など重要な役割があります。標準値は、男性の場合はおおむね55% (±5%)、女性は50% (±5%)です。あくまで参考値ですので、測定結果の変化の推移を判断材料としてご使用することをお勧めします。

●筋肉量 (単位：kg)

筋肉量とは筋肉の総量のことです。筋肉は体を動かすという他に、基礎代謝量と密接な関係があります。一般的に、身長・体重が同じ人でも、筋肉量の多い人の方が、より多くのエネルギーを消費するため、基礎代謝量は高くなります。標準値は、男性は体重の40%以上、女性は体重の34%以上です。測定した値は、数値自体を判断するよりも、増減で判断してください。急激な増減があったときには注意しましょう。

●推定骨量 (単位：kg)

推定骨量とは、骨の中に含まれるミネラルの量です。骨の中に含まれるミネラルの主成分はカルシウムです。標準値は一般的には体重の約4%とされております。しかし、あくまでも一般論であり、年齢・身長・体重・体質などによって個人差があり数値も大きく変わってきます。

体組成値の測定結果の判定（つづき）

● 基礎代謝量（単位：kcal）

基礎代謝量とは、生命を維持するために消費されるエネルギーです。体温調節や呼吸、心臓を動かすなどがそれに該当します。基礎代謝量が高いほど、太りにくいからだといえます。また、様々な要因によって基礎代謝量は変わります。ひとつの目安として考えてください。

基礎代謝量基準値と基礎代謝量

性別	男 性			女 性		
	基礎代謝量 基準値 (kcal/kg/体重/日)	基準体重(kg)	基礎代謝量(kcal)	基礎代謝量 基準値 (kcal/kg/体重/日)	基準体重(kg)	基礎代謝量(kcal)
10～11歳	37.4	35.6	1330	34.8	36.3	1260
12～14歳	31.0	49.0	1520	29.6	47.5	1410
15～17歳	27.0	59.7	1610	25.3	51.9	1310
18～29歳	24.0	63.2	1520	22.1	50.0	1110
30～49歳	22.3	68.5	1530	21.7	53.1	1150
50～69歳	21.5	65.3	1400	20.7	53.0	1100
70歳以上	21.5	60.0	1290	20.7	49.5	1020

厚生労働省：日本人の食事摂取基準（2015年版）策定検討会報告書より抜粋

● 内臓脂肪レベル

内臓脂肪レベルとは、年齢や体重、身長などから内臓脂肪の面積を計算して出る数値です。レベルの数値が小さいほど内臓脂肪が少ないといえます。医学的には内臓脂肪面積が実測値で100cm²を超えていると生活習慣病を引き起こすおそれがあると言われていています。本製品では、10レベルが内臓脂肪面積のおよそ100cm²に相当します。体脂肪率の低い方でも内臓脂肪レベルが高い場合もあります。

内臓脂肪レベルの判定基準

	標 準	や や 過 剩	過 剩
内臓脂肪レベル	9.5 以下	10.0～14.5	15 以上
判 定	とくに心配はありません。これからも適度な運動とバランスの良い食事を心がけましょう。	適度な運動とカロリー制限をおこない、標準値になるよう努力しましょう。	積極的な運動や食事制限で減量が必要です。医学的な診断については医師に相談しましょう。

※目安ですので参考値としてお考えください。ご心配な方は医療機関へご相談することをおすすめします。

お手入れについて

- 熱湯・アルコール・シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変色、変形、破損のおそれがあります。
- 本体の汚れは、湿らせてかたく絞った布などで拭き取ってください。汚れがひどい場合は台所用中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ってください。本体に直接水や洗剤をかけて掃除することは、絶対にしないでください。また、みがき粉やクリームクレンザーなどを使用すると本体に傷をつけるおそれがありますので、使用しないでください。

電池交換のしかた

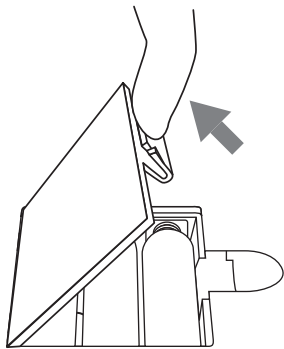
電池が消耗してくると電源を入れたときに表示部に[L o]と表示され、電源が自動的に切れますので、新しい電池と交換してください。

(使用電池：単4形乾電池×3個)

電池寿命：1日2回はかった場合、約1年

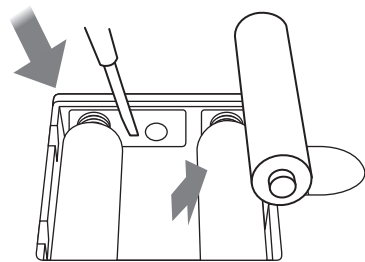
※付属の電池は動作確認用電池ですので、電池寿命は短い場合があります。

①



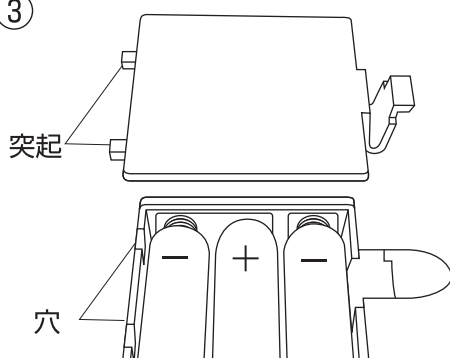
- ① 裏側の電池カバーのツメを押し上げて開け取りはずす。

②



- ② 古い電池を抜き取る。
取り外しにくいときはマイナスドライバー等の先が細いものを使い左図のように矢印の方向から取り出してください。

③



- ③ 新しい電池の極性 (+・-) を間違えないように入れ、電池カバーの2つの突起を電池ボックスの穴に合わせ、カチッと音がするまで押し込んで閉じる。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、以下のことをご確認ください。

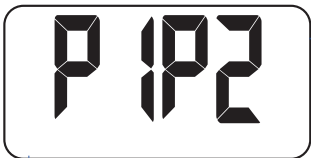
こんなときは..	考えられる原因	対策	参照ページ
電源が入らない	絶縁シートをはずしていない	絶縁シートをはずしてください。	5
	電池がはずれている	電池を正しく入れてください。	13
	電池が消耗している	新しい電池に交換してください。	13
	電池の極性が正しくない	電池の極性を正しく入れてください。	13
電源を入れたときに「Lo」と出て消える	電池が消耗している	新しい電池に交換してください。	13
表示された体重が明らかに違う	じゅうたんや畳など柔らかい場所で測定している	平らな硬い床に設置して測定してください。	3
	重量調整がずれている	本製品は電源を入れたときに自動的に0.0kg調整を行います。平らな硬い床に設置したあと、必ず電源ボタンに触れて電源を入れ、0.0kgが表示されてから本体にのってください。	9、10
体組成が測定できない	個人データの登録が完了していない	個人データの登録を正しく完了してください。	6~8
	靴下など履いて測定した	靴下やストッキングを脱いで素足で測定してください。	3
	測定完了前に本体から下りた	パターン点滅が終了するまで本体からおりないでください。	7、9
	足の裏が電極部に密着していない	足の裏が電極部に正しく合うようにのってください。	3
	体重に2kg以上の増減があった	自動認識は前回測定から±2kg以内の体重で判断しています。食後や激しい運動、しばらく測定していなかったなどで2kg以上の増減があった場合は、再度個人データの登録を行ってください。(上書き登録)	6~8
体重が安定せず電源が切れてしまう	測定中からだが動いている	測定中、約15秒からだが安定しない状態が続くと自動的に電源が切れます。なるべく動かないようにしてください。	7、9
「----」表示が出て体重がはかれない	重量オーバー表示	150kgを超える場合は測定できません。	16

故障かな？と思ったら（つづき）

故障かな？と思ったら、以下のことをご確認ください。

こんなときは…	考えられる原因	対策	参照ページ
「Err2」が出て体組成がはかれない	体組成が範囲外の数値であった	体組成が表示範囲を超える場合には測定できません	16
	靴下などを履いて測定した	靴下やストッキングを脱いで素足で測定してください	3
表示された体脂肪などが明らかに違う	身長・年齢などの個人データが正しくない	個人データを正しく登録しなおしてください。	6~8
	水分摂取直後、入浴直後などに測定した	多量の水分摂取後や、入浴直後などは体内の水分量が変わるため、体組成などが正しく測定できないことがあります。測定は、毎日決まった時間に同じ状態で測定することをお勧めします	---
個人データ番号が複数出てくる	体重が近い登録データが複数ある	個人データの自動認識は、±2kg以内の体重で判断しているため、体重が近いデータが複数あった場合は、画面に個人データの候補として番号が複数表示されます。ご自分の登録番号が左側に表示されたときは「▲」ボタンを、右側に表示されたときは「電源/▼」ボタンを押して決定してください。（下図参照） ※本製品は検査のため、あらかじめすべての番号にテスト用のデータが登録されています。複数表示させたくない場合は、使用しない番号に2kg以上のものを持つなどして上書き登録をします。	---

例) 登録データ「P1」と「P2」の体重値が近い場合



「P1」を選択したい場合、「▲」ボタンを押します

例) 登録データ「P1」、「P3」、「P5」の体重値が近い場合、下図のように2つの画面が繰り返し表示されます。



↔



「P5」を選択したい場合、右上の図のように「P5」が表示されているときに「電源/▼」ボタンを押します

長年ご使用いただいている電気製品の点検について

定期的に「安全上のご注意」などを確認してください。
誤った使い方、長年のご使用による影響で製品が劣化し、故障や事故につながる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解・修理・改造はしないでください。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証期間中でも有料となる場合がありますので、＜保証規定＞をよくお読みください。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

2. 修理を依頼される時

「故障かな？と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用中を中止し、修理をご依頼ください。

- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容にそって修理いたします。
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

3. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、下記「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

輸入元 株式会社

ドリテック

お客様相談センター

☎ 0120-875-019

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)

製品仕様

品番	BS-246		
品名	体重体組成計「レイズ」		
表示	体重	計量範囲	5.0～150.0kg
		最小表示	0.1kg
	BMI	1.0～150.0	
	体脂肪率	5.0～80.0% (0.1%単位)	
	体水分率	10.0～80.0% (0.1%単位)	
	筋肉量	0.8～114.0kg (0.1kg単位)	
	推定骨量	0.0～9.0kg (0.1kg単位)	
	基礎代謝量	0～9999kcal (1kcal単位)	
	内臓脂肪レベル	1.0～30.0 (0.5単位)	
登録項目	性別	男性/女性	
	身長	100～220cm (1cm単位)	
	年齢	10～90歳	
	個人データ番号	P1～P5	
使用電池	単4形乾電池×3個 (動作確認用電池付)		
本体寸法	約幅 280 × 奥行 245 × 高さ 26 mm		
本体重量	約700g (電池重量を含む)		

※製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※体重以外の測定項目は、電気抵抗値等から算出された推定値です。

※BMIは計算値です。

メモ

A series of horizontal dashed lines for writing notes.

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	BS-246		
保証期間	対象部品	お買い上げ日より	保証条件
	本体	1年間	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前		
	ご住所 お電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 お電話		

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外（例として、業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 電池は保証対象外です。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

修理メモ

輸入元 株式会社 ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター



0120-875-019 URL : <http://www.dretec.co.jp>

（受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く）